



衆議院議員 **鈴木よしひろ** さん

埼玉県総支部連合会号外版(埼玉県14区総支部特集)

令和8年3月9日発行

通常号 定価1部200円(税込み)・年間購読料 1,000円(送料含む)隔月第4金曜日(偶数月)発行

# 第221回国会(特別会)、2月18日から スタート。鈴木よしひろ代議士(副代表・ 14区支部長) その課題を指摘。

## 衆議院議員選挙、国民民主党は 現有勢力を守り、微増に! 5期目を迎え、身の引き締まる思い。

突然の解散により行われた第51回衆議院議員総選挙(2月8日投開票)は、高市内閣の高い支持率を反映し、自民党が衆議院の議席の3分の2以上を確保。私たち国民民主党は、計28名の議席を獲得し、改選前27議席から1議席増となりました。私も北関東ブロックで議席を得て、引き続き、5期目を迎えることができました。その責任の重さに、身の引き締まる思いです。国民民主党は微増しましたが、埼玉県連では現職の同志1名が苦杯を喫し、全国多くの候補者が当選できなかったことは厳しい結果でした。私たちは、彼らの再起と党勢拡大にしっかり取り組まねばなりません。

2月18日から第221回国会(特別会)がスタートしました。衆議院の突然の解散により、約1か月遅れの開会となっています。特別会では通常、議長・副議長の選挙、議席の指定、内閣総理大臣の指名などが行われ閉会となりますが、今回は引き続き、7月17日までの150日間の会期で論戦が始ま

ります。今国会では物価高対策と持続的な賃上げ、少子高齢化・人口減少に対応した社会や経済の再構築、安全保障環境への対応が課題です。来年度予算の年度内成立や経済・安保・生活面の計61本の法案審議が焦点となります。

## 超巨大与党の出現で国会の様相が一変。 高市政権の政策を厳しく、チェックし、 協力するところは協力し、主張すべきは主張。

今回の選挙の結果で、参議院で否決された法案を衆議院で再可決して通すことも可能になるという、巨大な権力を有する与党が出現しました。強行採決でも何でも出来ると言われるような国会の状況が生まれています。選挙前の高市総理の発言は、私たち国民民主党の政策とある意味、親和性が高いように受け止められてきましたが、今回、いわゆる既得権益や財務省に忖度してきた、これまでの自民党の在り方、そして守旧派の勢力が自民党内で大量に当選し、復活してきたと言われる様を見ると、果たして、総理が選挙中に公約したことが、その通りに進むのか、それとも実態は巧妙に骨抜きにされ、やった振りになっていくのか、そこをしっかりと見極めなければなりません。

ガソリンの暫定税率は年内の廃止が法律上もできていますが、軽油の暫定税率については年度内に法律が通らないと、4月1日から17円10銭下がりません。この軽油の暫定税率廃止の法案の筋道が見えていません。さらに衆議院の予算の審議をどういう形でいつまでやるのか。私たちはその点をしっかりとチェックし、主張すべきことは主張し、また協力すべきところは協力をするという政策本位で、国会に臨んでいく決意です。



草加駅前にて朝のご挨拶  
(令和8年3月2日)

## 得意分野の経済産業委員会に配属。 「もっと手取りを増やす!」政策を進め、 草加・八潮・三郷の地域課題にも全力!

私は、衆議院で引き続き、経済産業委員会の配属となりました。私の得意分野であり、これまでも一番長く所属してきた委員会のひとつです。ここを基点に建設的な質疑、提案・提言を行って参ります。同時に、これまでの国会経験と、国政でのネットワークなど、あらゆる機会を捉え、私たち国民民主党の主張する「もっと、手取りを増やす!」ため、

住民税の控除額の引き上げや所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)などの減税策、「社会保険料還付制度」の創設や賃上げする中小企業の事業主負担を半減などの社会保険料の軽減策、そして、電気代値下げ(再エネ賦課金廃止 2万円程度/年)、灯油代、ガス代、水道代の通年値下げなど生活コストを安くする政策などの実現に邁進していきます。

同時に、私が生まれ・育ち・暮らす、このかけがえのない草加、八潮、三郷の埼玉14区の皆様が、より安心して、将来に希望が持てるような地域にするために、地元の課題にも全力で取り組んでまいります。(3/6 編集部インタビュー)

# 国民民主党の もっと 政策2026 手取りを増やす



詳細はこちら



## 減 税

- 住民税の控除額の引き上げ
- 所得制限撤廃(基礎控除、障がい福祉)
- 消費税の一律5%、インボイス廃止

## 社会保険料を軽減

- 「社会保険料還付制度」の創設
- 「130万円の壁突破助成金」の創設
- 賃上げする中小企業の事業主負担を半減

## 住宅を安く手頃に

- 中低所得者向けの家賃控除制度創設
- 空室税を導入し、不動産の投資目的売買を抑制
- お手頃な家賃の住宅を子育て世帯や単身高齢者に供給

## 生活コストを安く

- 電気代値下げ  
(再エネ賦課金廃止 2万円程度/年)
- 灯油代、ガス代、水道代の通年値下げ



3月4日以降、特別党員・党員を対象にガバナンスコードについての意見募集を行う予定です。準備でき次第、党HP等でお知らせします。



### 衆議院議員 鈴木よしひろさん【略歴・連絡先】

役職は令和8年3月9日現在

■三郷市立吹上小〜栄中〜日本大学第一高校〜日本大学理工学部卒 ■参議院議員(故)土屋義彦秘書〜埼玉県議会議員4期、自民党埼玉連青年部長などを歴任 ■平成24年12月衆議院議員初当選(現在5期) ■衆議院経済産業委員会委員 ■国民民主党副代表・埼玉県総支部連合会長・埼玉県第14区(草加市・八潮市・三郷市)総支部長 ■衆議院:決算行政監視委員長、経済産業委員会理事など歴任 ■日本大学校友会埼玉県支部顧問 ■三郷青年会議所第19代理事長、埼玉県ベタンク・プール連盟顧問、三郷リトルシニアチーム会長、三郷市サッカー協会会長、三郷市囲碁将棋連盟特別顧問、三郷市内小学校PTA顧問(元会長)等を歴任 ▶公式WEBサイト



#### 〈連絡先〉

■草加事務所/埼玉県草加市弁天1-14-1 アーバン松原101  
TEL.048-951-7035 FAX.048-951-7036

■埼玉県第14区総支部/埼玉県三郷市戸ヶ崎3-347  
TEL.048-948-2441 FAX.048-948-2071

■国会事務所/東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館713号室  
TEL.03-3508-7282 FAX.03-3508-3732

■E-mail officeszk@yosshisuzuki.com